

【四段審査技のポイント】

審査のポイント

- ・名前を呼ばれたら、はっきりと返事をする。 ・受けは受審者と同レベルの者とする。
- ・審査の前後に礼をきちっと行う。正面→先生→互い。互い→先生→正面。または先生の指示に従う。
- ・間違えても声を出さず、技をやり直す。 ・審査の間は声を出さない。許可のない発言はしない。
- ・受けは投げられていないのに勝手に受けを取らない。
- ・師範・審査員の指示する「技」を左・右、表・裏、「やめ」がかかるまで継続して行う。

共通する技のポイント

- ・技の表と裏をはっきりと区別できているか。 ・姿勢よく技を行っているか。体は常に垂直に。

個々の技のポイント 技

	攻撃等	技	審査のポイント	
半身半立	後両手取り	一教	「止め」がかかるまで行う	
		二教		
		三教		
		四教		
	横面打	入身投げ		
		小手返し		
正面打	四方投げ	極めは相手の体と平行に位置させる		
立技	攻撃 10 種	四方投げ	攻撃 10 種：①逆半身片手取り，②交差取り，③両手取り，④諸手取り，⑤正面打ち，⑥横面打ち，⑦突き，⑧肩取り正面打ち，⑨後両手首取り，⑩後両肩取り ・1種づつ、「止め」が入るまで行う。	
		小手返し		
		入身投げ		
	攻撃 4 種	回転投げ		攻撃 4 種は，10 種中から選ぶ。
		腰投げ		
		十字投		
	4 種	返し技		
立技	横面打ち捌いて突き	小手返し		
		入身投げ		
	突きを捌いて正面打ち	四方投げ		
		回転投げ		
立技	三人取り	何種でも		
半身半立	三人掛け/両手取り	自由技		
立技	三人掛け	自由技		
立技	後ろ両肩取り	自由技		
武器	短刀取り	5 種以上		
	太刀取り	5 種以上		
	杖取り	5 種以上		
	杖投げ	5 種以上		
立技	諸手取り呼吸法			
座技	座技呼吸法			

以上